

夢きよく 道はるか

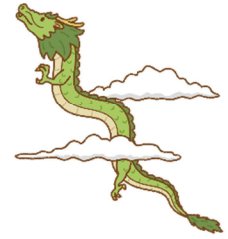
R6.1.31



文責 菅谷 信

昇り龍のように天高く!!

～春に向けた3学期のスタート!～



13日間の冬休みが終わり、新年を迎えた1月9日、本校を含め甲府市の中学校が、一斉に3学期をスタートしました。本年も何卒よろしくお願ひいたします。

まずは、元旦に起きました能登半島地震におきまして、お亡くなりになられた方々のご冥福を祈り、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。翌日の1月2日には飛行機同士の衝突事故が発生するなど、年明けから波乱の1年を思わせる物事が続きました。学校の安全安心について、あらためて考えさせられました。

これを踏まえ、始業式では防災についての話をしました。主な内容を掲載します。

- 気象庁から出された12月の最新情報「南海トラフ地震関連解説情報」によれば、大規模地震の発生を予兆する特段の変化は観測されていないが、30年以内に発生する確率は依然70～80%であり、切迫性の高い状態は変わらない
- 南海トラフ地震がひとたび発生すると、一部では震度7となる可能性がある
- 防災てんでんこについて（元々は岩手県・三陸地方の言い伝え「津波てんでんこ」のこと）
 - ◇ 「津波が来たら、いち早く各自てんでんばらばらに高台へ逃げろ」という避難の教えである
 - ◇ この「てんでんばらばらに」には、実は4つの意味合いがある
 - ① 人のことは構わずにてんでんばらばらに素早く逃げる＝自分の命は自分で守る：自覚
ただし、「他人はどうあれ自分が助かれればよい」ということではない
 - ② 素早く逃げる人々が周囲に目撃されることで、逃げない人々の避難を促す：率先避難
 - ③ 家族などと事前に「てんでんこしよう」と約束しておくことで、大切な人も確実に「てんでんこ」で逃げているはずだという信頼関係をつくっておく
→誰かを探しに行くなどして避難が遅れることを防ぐことにつながる
 - ④ てんでんこを約束した大切な人が、万一にも助からなかった場合に「約束しておいたのだから助けに向かわなかったことは仕方がない」と生存者の罪悪感を軽減する
- これを機に、家族と有事の際の行動について確かめ合っておこう



さて、3学期はまとめの学期と言われます。また授業日数も少なく、「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われるほど、流れる時間も速く感じる時期になります。限られた時間の中で仲間と心をつなげて、充実した3学期にしてほしいと思います。3年生は、仲間との日々を大切にしながら目指す進路に向けて自信を持って突き進んでください。2年生は、4月から最上級生となり、東中の顔となります。目標を明確に持って学習や部活動に励み、自覚ある学校生活を送ってください。1年生は、4月には新入生が入ってきます。後輩から慕われるような先輩になれるように一層学習や部活動に励んでください。



2024年は辰年です。東中の皆さんにとって天高く昇る龍のように、向上・成長の年であることをお祈りします。そのために大切な3学期。それぞれの努力が、春からしっかりと成果に結びつくように、心も体もたっぷりパワーを蓄えましょう。

1年生小学校訪問

1月26日（金）、小中連携に力を入れている東中学校区の恒例行事である1年生の代表生徒による出身小学校訪問を実施しました。これは、来年度本校に入学する小学校6年生に向けて、中学校の様子を説明し、中学生活への不安を少しでも無くしてもらうことを目的に行っています。

代表の生徒は、直前に学年の生徒の前でリハーサルを行い、学年の代表という自覚をもち訪問しました。当日は、緊張した様子でしたが、校歌斉唱、中学校生活の感想発表、スライドを使った学校生活の様子、東中〇×クイズ、質問コーナーなど、できるだけ小学6年生が楽しめる内容を工夫して説明していました。

この行事は、本校の1年生にとって先輩と呼ばれるために成長する大切な機会であり、その立派な成長ぶりが確認できて、たいへんうれしい気持ちになりました。訪問先の小学校の校長先生や先生方も「成長した卒業生の姿を見ることができてうれしい」というお話をいただきました。小学生の時に世話になった先生と懐かしい話で盛り上がり、生徒たちにとっても貴重な時間になったことと思います。

東中学区の里垣小・善誘館小・玉諸小・甲運小・東中の5校では、平成22年度から甲府市のモデル地域として「あいさつ 学習 思い遣り」を目標に小中連携の取組を継続しています。今後も、地域の児童生徒のために、様々な方法で小中連携を進めていきたいと思っています。



玉諸小にて



善誘館小にて



里垣小にて



甲運小にて

書き初め大会開催

始業式翌日の1月10日、全校で恒例の書き初め大会を開催しました。新年を迎え、心静かにこれからの一年を思い、日本の伝統行事を体験することを目的として毎年行われています。書き初めは、元々、宮中の行事で一年の恵方を願い詩歌を書いていたところから、江戸時代、寺子屋の普及により一般市民に広がったとされています。

小正月行事の“どんど焼き”（だんどん焼き・左義長などとも呼ぶ）で、書き初めで書いた物を燃やし、その炎が高く上がると字が上達すると言われています。

今年のお題は、1年生「**実現**」2年生「**輝く未来**」3年生「**笑門来福**」でした。冬休みに練習を重ねてきた成果を精一杯出そうと、心を落ち着けて真剣に筆を走らせていました。

県特選に選ばれたのは、1年生は佐々木まゆかさん・京嶌世那さん・島崎陽翔さん・内布花歩さん、2年生は秋山心彩さん・志村花菜さん・雨宮希美さん・出月陽菜さん、3年生は宮本優香子さん・川井大和さん・秋田美結さん・北口花梨さんでした。

おめでとうございます。



2月の行事予定

- 1日（木）公立高前期検査（～2日）
- 2日（金）新入生保護者説明会
- 5日（月）きずなの日
- 6日（火）3年生学習強化週間（～14日）
- 9日（金）公立高前期内定発表
- 11日（日・祝）建国記念の日
- 12日（月）振替休日
- 13日（火）3年期末テスト（～14日）
- 16日（金）短縮 ⑤⑥3年生に贈る会
- 19日（月）短縮 第2回3贈会部門会議
同窓会役員会
- 20日（火）午前中のみ短縮
公立高後期出願（～22日）
1年生授業参観・学年懇談会
2年生進路学習会・学年懇談会
- 21日（水）短縮 職員会議
- 22日（木）短縮 きずなの日
PTA登校指導
1・2年生学習強化週間
第3回学校運営協議会
- 23日（金・祝）天皇誕生日
- 26日（月）短縮 校内研究会
公立高後期志願変更（～28日）
- 29日（木）1・2年生期末テスト（～3/1）
3年生入試直前テスト

